

ともに暮らしやすい地域へ

特集 ともに暮らしやすい地域へ

同じインドネシアの出身者や他の国から来ている方たち、地域の方たちと話ができました。楽しむことができたので、また次の開催に期待します。

学んでいるピーマンづくりも収穫シーズンに入っています。台風が来ることでハウスの管理が大変ですが、育てたピーマンがたくさんの日本の皆さんに美味しく食べてもらえると嬉しいです。もっとたくさんの方たちも頑張ります。

私たちには、それぞれの夢があります。日本の農業や食を学んで、農業ビジネスや日本食レストランの起業がいたらと考えています。

毎日の日本での生活も、SNSですぐに印度ネシアや日本の他の地域に住んでいる友人と共有できます。

日本で過ごすうちにあってみたところもたくさんあります。京都はとても有名で、初めて行ったとき、美しくて感動しました。でも、人が多くて疲れてしまいま

インタビューに協力いただきました



松山町泰野の特別養護老人ホームやっくで介護のお仕事をしています！

Interview

私たち、それぞれ2年半前に日本へきました。まずは熊本県内で1ヵ月間日本語を勉強しました。そのときは、既に介護の仕事をすることは決まっています。印度ネシアで介護の仕事を経験はありませんでしたが、介護に興味があった（アイサーサン）、親戚の介護をしたことがある（ラヴィナさん）ことから、介護の実習を選択しました。

熊本ではたくさんの仲間たちと一緒に勉強し、宮崎や鹿児島、沖縄など、それぞれの場所で実習をしています。熊本で食べた馬のお肉の美味しさには驚きました。パワーをもらいました。熊本での思い出の味です。

泰野にやってきてから、介護のことを本格的に勉強しています。最初に困ったのは、鹿児島弁で話しているのか分かりません。おじいちゃん、おばあちゃんたちの話す言葉が、熊本で勉強した日本語とは違ったので、正直何を話しているのか分かりません。でも、毎日の介護や、一緒にクリエーションを楽しんでい

写真右から
【氏名】シティヌル アイサーさん
【年齢】30歳（日本に来て2年半）
【出身国】インドネシア
【氏名】ラヴィナ プトリ ラハユさん
【年齢】22歳（日本に来て2年半）
【出身国】インドネシア



合同会社F'sfarmの皆さんとコミュニティ協議会 村中会長

Interview

私たち、印度ネシアから日本へきました。日本に来て、まずは宮崎県内の研修所で約1ヵ月間日本語などの勉強をしました。印度ネシアに比べて、日本の冬は寒かったです。今のこの時期は過ごしやすいです。泰野校区の緑いっぱいの景色は、ふるさとの風景に似たところもあります。

日本で農業技術を学びながら、さまざまな文化にも触れていました。私たちが住んでいる泰野は、どこを歩いてもごみがなく、きれいなところです。安全に住むことができます。近くには、ランチを

食べられるところや病院、コンビニもあります。日本の食べ物は何でも美味しいです。印度ネシア料理は日本料理より辛いため、香辛料や調味料を用意する必要がありましたが、唐揚げやお寿司が特にお気に入りです。印度ネシア料理は日本料理より辛いため、香辛料や調味料を用意する必要があります。ネットスーパーで購入したり、少し大きなスーパーに連れて行ってもらい、ふるさとの味も楽しむことができます。

2月に開催された交流会は2人で参加しました。（アンディイカさんはまだ泰野に住んでいないため未参加）↓次ページへ

インタビューに協力いただきました



松山町泰野の合同会社F'sfarmでピーマンづくりをしています！

【氏名】アンギタさん	【年齢】22歳（日本に来て2年）	【出身国】インドネシア
【氏名】アディティヤアリアンティカさん	【年齢】22歳（日本に来て4ヶ月）	【出身国】インドネシア
【氏名】イカメニトリスニワティさん	【年齢】22歳（日本に来て2年）	【出身国】インドネシア